

みやぎの 明るい選挙

第38号
2026年3月



選挙出前講座の様子（巨理高等学校）



ホームページでも御覧いただけます。

選挙管理委員会刊行物

GO



編集・発行／宮城県選挙管理委員会・宮城県明るい選挙推進協議会

若年層への選挙啓発

若年層の投票率向上に向けた取組

社会や政治、選挙とのつながりを意識するきっかけづくりとして、学都仙台コンソーシアムと連携し、社会課題について考えるワークショップ等を実施し、主権者教育の推進を図りました。

「選挙カフェ」(尚絅学院大学)



「選挙とジェンダー論」(宮城学院女子大学)



「選挙カフェ」(聖和学園短期大学)



「『合意形成』と『政治的決定』について：身近な問題から考える・議論する」
「主権者教育の課題：論争問題の教え方、政治的中立性を考えよう」(宮城教育大学)



高校生に選挙啓発リーフレットを発行

選挙制度の概要や投票の方法などを掲載した「新しい有権者のためのリーフレット」を作成し、県内全ての高校3年生に配布しました。



(公財) 明るい選挙推進協会主催の研修への参加

地域コミュニティフォーラム

日 時：令和7年11月12日
場 所：青森県観光物産館アスパム
(青森県青森市)

市区町村の明るい選挙推進協議会の会員などを対象に意見交換が行われたほか、宮城県明るい選挙推進協議会会長(塩竈市明推協会会長)より、塩竈市明推協が取り組む選挙出前講座についての事例発表がありました。

若者リーダーフォーラム

日 時：令和7年5月31日
場 所：マリオス(岩手県盛岡市)

明るい選挙推進運動の若者リーダーとして、明るい選挙に関する知識を深めるとともに、7月の参議院議員通常選挙に向けた若者の投票率向上の取組についてグループ討議が行われました。

明るい選挙リーダーフォーラム

日 時：令和7年12月4日・5日
場 所：ホテルサンキョウ福島(福島県福島市)

北海道及び東北各県の明るい選挙推進協議会会長が出席し、啓発等に関する各道県からの提案事項や、参院選の投票率向上の要因等についての意見交換が行われました。

選挙出前講座

将来の有権者である生徒が選挙の重要性について、学習する機会を設けることにより、政治や選挙に対する関心を高めることを目的とし、平成27年度から選挙出前講座を実施しております。

令和7年度は、高等学校、特別支援学校で実施しました。選挙の制度などを説明した後、生徒、学生の皆さんには、仮定の候補者を対象として、本物の記載台や投票箱を用いた模擬投票を体験してもらうなど、今後、有権者として投票するに当たっての選挙の学習を行いました。

気仙沼向洋高等学校



登米高等学校



白石高等学校



巨理高等学校



令和7年度 選挙出前講座

(令和8年3月1日現在)

学校区分		学校名	学年	人数	開催日
高等学校	1	宮城県名取高等学校	3年	269名	5月1日(木)
	2	宮城県巨理高等学校	3年	97名	5月8日(木)
	3	宮城県白石高等学校	3年	280名	7月1日(火)
	4	宮城県気仙沼向洋高等学校	3年	94名	8月25日(月)
	5	宮城県古川工業高等学校	3年	218名	8月27日(水)
	6	宮城県登米高等学校	2年	49名	9月4日(木)
	7	宮城県一迫商業高等学校	全学年	100名	9月10日(水)
	8	宮城県黒川高等学校	3年	119名	12月11日(木)
	9	宮城県小牛田農林高等学校	2年	200名	12月17日(水)
	10	宮城県農業高等学校	1年	236名	1月19日(月)
	11	宮城県加美農業高等学校	2年	45名	1月30日(金)
	12	宮城県名取高等学校	2年	270名	2月5日(木)
	13	宮城県村田高等学校	2年	56名	2月13日(金)
	14	宮城県大河原産業高等学校	2年	226名	3月3日(火)
特別支援学校	1	宮城県立支援学校岩沼高等学園	2年	38名	8月28日(木)
	2	宮城県立名取支援学校	3年	28名	8月29日(金)
	3	宮城県立船岡支援学校	2年	10名	12月17日(水)

※参考 (過去の実施校数)

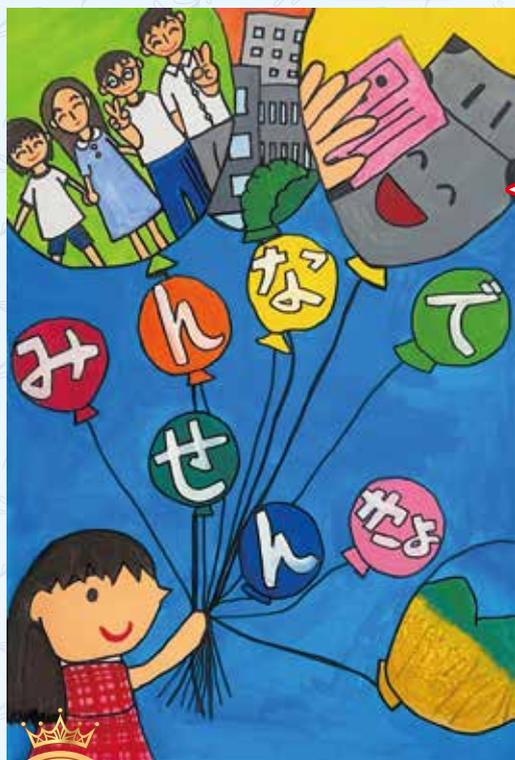
実施校数	令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
小学校	0	0	0	0	0
中学校	0	0	0	0	0
高等学校	27 (13)	26 (10)	25 (8)	24 (5)	23 (6)
特別支援学校	6 (3)	5 (1)	7 (1)	4 (0)	4 (1)
短期・大学・専門学校	0	1 (1)	1 (0)	0	1 (0)
合計	33 (16)	32 (12)	33 (9)	28 (5)	28 (7)

※県に申し込みがあり市町村選管が実施した件数を含む (() 内が実施件数のうち市町村選管実施分)

※小・中学校は主に市町村選管で実施

令和7年度 明るい選挙啓発ポスターコンクール入賞作品

小学校の部



講評

空に浮かぶ風船には、「みんなでせんきょ」の言葉とともに、笑顔の人々や街、豊かな田園が描かれています。選挙で明るい未来をみんなでつくろうという思いが伝わる、素直な発想と色彩の楽しさが魅力的な作品です。

第1位

仙台市立大野田小学校3年
宮田あすかさん



講評

投票箱を囲む人々の姿は、社会を支える多くの立場を丁寧に描き出しています。「みんなの一票で新しい社会をつくる」という思いが、明快な構成から伝わります。社会を見つめるまなざしが感じられる作品です。

第2位

塩竈市立第三小学校6年

森岡 眞子さん

公益財団法人明るい選挙推進協会会長・
都道府県選挙管理委員会連合会会長賞

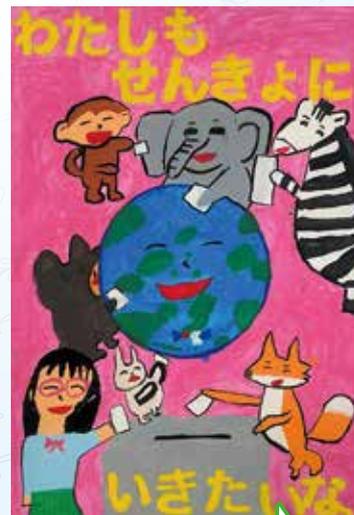
第3位

多賀城市立山王小学校5年
千葉 一縁さん



第3位

多賀城市立山王小学校2年
原 玄杏さん



講評

異なる国の人々が手を取り合う姿に、「一票」が世界と未来をつなぐ力であることが表現されています。地球の笑顔は、「あなたも世界のひとりであり、未来をつくる一員である」ことを明るく語りかける作品です。

講評

地球を囲む人物や動物の笑顔が、「だれもが参加できる世界」を表現しています。明るいピンクを基調にした画面は、選挙への関心を楽しく温かく伝えています。小学生らしいのびやかな想像力が輝く作品です。

中学校の部



富谷市立東向陽台中学校 1年
向山 優正 さん

講評

白いハトが投票用紙をくわえて青空へ飛び立つ姿に、平和を願う気持ちと未来への希望が感じられます。一人ひとりの一票が社会を動かす力になることを、明るく伸びやかな色づかいで表現した作品です。



講評

宇宙に浮かぶ投票箱。その中には青空や街並み、白いハトが描かれ、未来への入口のように輝いています。投票することは、新しい世界を生み出す希望であることを、豊かな想像力で表現した作品です。

講評

投票箱をピアノに見立て、一票一票が虹のような音色となって未来へ広がっていきます。みんなの思いが重なり合い、新しい社会を奏でていく希望のハーモニーを感じさせるような、発想豊かで美しい作品です。

第2位

石巻市立
蛇田中学校 3年

村上 陽菜 さん

第3位

塩竈市立
第三中学校 1年

山崎 想音 さん



講評

瞳の中には、投票に向かう若者の姿が映し出されています。未来を見つめるまなざしに、「その一票に未来がある」という言葉が重なり、行動することの大切さを静かに訴えます。強い意志と希望を感じさせる作品です。

講評

日本の四季を象徴する花々や富士山、国旗を背景に描かれた構成が美しく「あなたの一票で花咲く未来」という言葉が心に響きます。投票とは、明るい日本の未来を育む希望であることを豊かに表現した作品です。

第3位

大崎市立
古川中学校 3年

浅野 吏紅 さん

第3位

山元町立
山元中学校 3年

伊藤 和奏 さん

高等学校の部



宮城県宮城野高等学校1年
西城 優花さん

公益財団法人明るい選挙推進協会会長・
都道府県選挙管理委員会連合会会長賞

講評

青い手が差し出す一枚の切符は投票用紙であり、未来への切符でもあります。シンプルな構成の中に、色彩とメッセージが見事に調和し、「自ら行動することの意味」を静かに問いかける、印象深い作品です。



宮城県涌谷高等学校2年
千葉真那果さん

文部科学大臣・総務大臣賞

講評

明るい陽射しの下、投票に向かう若者の笑顔が爽やかに描かれています。親しみやすいイラスト調の表現が同世代の共感を呼び、「明るい未来をつくる」という言葉をより身近に感じさせる、希望あふれる作品です。



第18回

明るい選挙啓発標語募集に係る入選者一覧

最優秀賞 (1点)

たくさんの 思いをつなぐ その一票

大和町立吉岡小学校 4年 伊藤 優人 さん

優秀賞 (9点)

さあ行こう 選挙で決める ぼくたちの未来	登米市立東郷小学校	6年	熊谷 透真 さん
ママと行く 未来にドキドキ 投票所	富谷市立東向陽台小学校	1年	佐藤 陽斗 さん
その一票が 未来をつなぐ ワンピース	利府町立利府第二小学校	6年	渋谷 宗志 さん
十八歳 選挙で示す 大人の権利	岩沼市立玉浦中学校	3年	庄司 紗羽 さん
僕達の 未来の笑顔に その一票	角田市立桜小学校	6年	寺島愛稀寿 さん
その思い 投票しよう 未来のために	岩沼市立玉浦中学校	2年	南部悠太郎 さん
意志表示 選挙で示そう 君の声	宮城県伊具高等学校	3年	原 青蓮 さん
投票は あなたの意志の 証明書	宮城県古川工業高等学校	3年	本田 優斗 さん
内にある 想いを形に その一票	仙台市立仙台工業高等学校	2年	山田 矜太 さん

佳作 (14点)

投票で あなたの意見 伝えよう	東松島市立宮野森小学校	6年	姉帯 百花 さん
「面倒くさい」 未来の価値は その程度？	宮城県古川黎明中学校	2年	岩藤 和奏 さん
投票で 私の意見 伝えたい	白石市立白石中学校	3年	小倉 由愛 さん
捨てちゃうの？ 日本の未来と 選挙権	宮城県古川黎明中学校	3年	加藤 小鈴 さん
その思い 託してみよう 投票で	仙台市立仙台工業高等学校	2年	佐藤 陽弥 さん
一票に 夢と希望を たくす未来	栗原市立志波姫小学校	5年	佐藤 由彩 さん
ぼくらのために せんきょに行つてよ パパとママ	登米市立東郷小学校	3年	柴田 空虎 さん
パパとママといく投票所 12年後は私も一票	石巻市立貞山小学校	1年	丹野 光都 さん
有権者 立候補者の 面接官	-	-	中居 信浩 さん
さあ行こう あなたの思いを 届ける選挙	多賀城市立天真小学校	6年	原 逞真 さん
投票で あなたが作る 新時代	多賀城市立天真小学校	5年	増田 美月 さん
一票は ぼくらの願い つなぐバトン	東松島市立赤井小学校	4年	丸木 斗真 さん
この投票用紙をお前に授ける さあ出陣だ！！	塩竈市立第三小学校	6年	八巻 和摩 さん
あなたが握っているのはただの紙じゃない 日本のミライだ	宮城県古川黎明中学校	2年	結城汰玖真 さん

臨時（選挙時）啓発推進事業

第27回参議院議員通常選挙啓発事業



啓発ポスター

来場者カード



◎選挙投票PRイベントについて

主に若年層への訴求を意識し、気軽に行ける会場で、“投票すること”の容易さを体験いただく「宮城のどっち」模擬投票イベントを仙台駅で開催いたしました。宮城を代表する夏の風物詩七夕飾りをテーマに、七夕飾りで思いつくものとして「吹き流し」or「短冊」のどちらかに投票いただき、イベント会場にて投票いただいた方にはステッカーを贈呈しました。



宮城県知事選挙及び宮城県議会議員補欠選挙

啓発ポスター

広告塔



選挙時における大学及び市町村選挙管理委員会との連携について

- 1 学都仙台コンソーシアム加盟校学生を対象にした選挙啓発ポスターデザインコンテスト
 県内の大学等を主体として構成される「学都仙台コンソーシアム」と県選管が連携し、「学都仙台コンソーシアム」加盟校を対象にポスターコンテストを実施しました。
 最優秀作品については、選挙啓発ポスターとして作成し、県内市区町村の街頭掲示板に掲出されました。



2 大学・名取市選管と連携した選挙啓発企画

県選管、名取市選管及び尚絅学院大学と連携し、「子ども向け模擬投票～なとりキャラクター総選挙」と題して、知事選に向けた選挙啓発企画をイオンモール名取で実施しました。

尚絅学院大学学生5名が2回にわたり開催した企画会議において、若年層の投票率向上を目指す選挙啓発企画を立案・実施したものであり、名取市ゆかりのキャラクターと明るい選挙キャラクター「選挙のめいすいくん」を対象とした模擬投票を子ども向けに行うとともに、保護者には知事選の啓発を行いました。



第51回衆議院議員総選挙啓発事業

啓発ポスター

第51回 第27回最高裁判所裁判官国民審査
衆議院議員総選挙

つぎの宮城を
選んでみない?

なんとも好きな地元が
もつと好きにならないういさ。

2.8日

午前 7:00
午後 8:00

期日前投票・不在者投票

小選挙区・比例 1.28日 から 2.1日 から - 2.7日 まで 8:00

国民審査 8:30

たぐまんの 思いをつなぐ その一歩

ホームページ バナー画像

選んでみない?
つぎの宮城を

衆議院議員総選挙

期日前投票・不在者投票
小選挙区・比例 国民審査

1/28日 から 2/1日 から

2/8日 午前 7:00 午後 8:00

2/7日 午前 8:30 午後 8:00

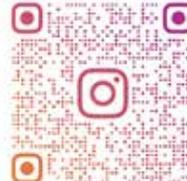
国民審査は投票用紙によって異なる場合がありますので、入場券をご確認ください。

宮城県選挙管理委員会・宮城県民会・選挙区協議会

みんなで投票。みんなで参加。
あなたの一票大切に



宮城県選挙管理委員会では、宮城県の選挙及び啓発活動に関する情報のほか、選挙や選挙管理委員会をより身近に感じてもらう情報を発信するため、公式SNSを運用していますので、以下画像リンクからご利用ください。



MIYAGI_SENKAN